



新着案内

早稲田大阪学園・図書館

http://www.waseda-setsuryo.ed.jp

No.84 2018/3/7



今年度の本や雑誌の購入は完了しました。
今後のリクエスト本は、4月以降に購入予定です。
リクエスト、お待ちしております！

「恋愛心理学」 齊藤 勇 / ナツメ社

「Think and grow rich」 Napoleon Hill / Penguin

「うまくいっている人の考え方」 ジェー・ミンチントン / ディスカヴァー・トゥエンティワン
自尊心とは何か。それは自分を好きになり他人と同じように自分も素晴らしい人生を創造するに値する人間だと信じる気持ちのこと。「自分を許す」「他人に期待しない」など自尊心を高める100の方法を紹介する。

「君たちはどう生きるか」 吉野 源三郎 / マガジンハウス
自分の生き方を決定できるのは、自分だけだ。人間としてあるべき姿を求め続ける、コペル君と叔父さん。「子どもたちに向けた哲学書であり、道徳の書」として読み継がれてきた歴史的名著。漫画版も同時刊行。

「不死身の特攻兵」 鴻上 尚史 / 講談社
上官の命令に背き、体当たりではなく爆弾を落として戦果を挙げようと心に決めた特攻兵、佐々木友次。彼は何と戦い、何に苦しみ、何を選んだのか。生き延びて何を思ったのか。9回の生還を果たした男が、命の尊厳を語る。

「なぜ中国人は財布を持たないのか」 中島 恵 / 日本経済新聞出版社
爆買い、パクリ天国。こんな「中国人」はもういない。街にはシェア自転車走り、パワーブロガーが影響力をもつ中国社会は、想像を絶するスピードで大きな変貌を遂げている。次々と姿を変える中国を描いたルポルタージュ。

「なぜ? どうして? 仕事のお話」 池田書店 / 池田書店

「空想科学読本/6」 柳田 理科雄 / メディアファクトリー

「美しすぎる「数」の世界」 清水 健一 / 講談社
数の世界に起こっている現象がいかに美しく生命感にあふれているか。金子みすゞの詩を素材として、数の現象の意味や数の世界の不思議さと美しさについて語る、数論の魅力の解説書。

「猛毒動物最恐50」 今泉 忠明 / SBクリエイティブ

「それでも美しい動物たち」 福田 幸広 / SBクリエイティブ
自らの体や経験を頼りに、過酷な環境でも暮らす野生動物。1年につき200日以上、国内外を訪ね、数々の動物を見つめ続ける写真家がその作品を披露し、想像を超えた動物の生態を語る。

「科学でわかる男と女の心と脳」 麻生 一枝 / SBクリエイティブ

「科学でわかる男と女になるしくみ」 麻生 一枝 / SBクリエイティブ

「鉄道車両の科学」 宮本 昌幸 / SBクリエイティブ

「カラー図解でわかるクルマのハイテク」 高根 英幸 / SBクリエイティブ

「みんなが知りたい旅客機の疑問50」 秋本 俊二 / SBクリエイティブ

「電車の運転」 宇田 賢吉 / 中央公論新社
時刻通りに電車をホームの定位置にピタリと停める。このような職人技をもつ運転士は、何を考え、どのように運転しているのか。また、それを支える鉄道の仕組みとは。電車を動かす複雑精緻なシステムと運転士の仕事を紹介する。

「知られざる空母の秘密」 柿谷 哲也 / SBクリエイティブ

「銃の科学」 かの よしのり / SBクリエイティブ

「重火器の科学」 かの よしのり / SBクリエイティブ

「鉄道員になるには」 土屋 武之 / ベイカン社
新幹線運転士、車掌など、第一線で活躍する人たちの生きた仕事現場を取材するほか、鉄道員の世界を、歴史や仕事の実際、生活と収入、将来性も解説。適性や心構え、採用試験等も紹介

「鉄道員のぶっちゃけ話」 大井 良 / 彩図社
大きく変わった人身事故の処理、ICカードの導入、駅の治安維持の現状…。この10年で一変した鉄道のリアルを大暴露！現役鉄道員である著者の実際の経験や、各社鉄道員への取材によって構成したノンフィクション。

「飛行機事故はなぜなくなるのか」 青木 謙知 / 講談社

「兼好法師」 小川 剛生 / 中央公論新社
現在広く知られる吉田兼好の出自や経歴は、没後に捏造されたものである。同時代史料をつぶさに調べて兼好の足跡を辿り、「徒然草」の再解釈を試みる。自らの才知で中世社会を渡り歩いた「都市の隠者」の正体は？

「サクラダリセット」シリーズ 1~7巻

「猫と幽霊と日曜日の革命」・「魔女と思い出と赤い目をした女の子」・「機械仕掛けの選択」・「さよならがまだ喉につかえていた」・「片手の楽園」・「少年と少女と、」・「少年と少女と正しさを巡る物語」 河野 裕 / KADOKAWA

「リセット」という一言で、世界は、三日分死ぬ—能力者が集う街、咲良田(さくらだ)に生きる時間を巻き戻す少女・美空と、記憶を保持する少年・ケイ。繰り返す日常は、若者たちに何をもたらすのか!?

「魔法科高校の劣等生/20~23」 佐島 勤 / KADOKAWA

「緋弾のアリア/24~27」 赤松 中学 / KADOKAWA

「Re:ゼロから始める異世界生活/15」 長月 達平 / KADOKAWA

「ラプラスの魔女」 東野 圭吾 / KADOKAWA
円華という女性のボディガードを依頼された元警官の武尾は、彼女の不思議なく(力)を疑いはじめる。同じ頃、2つの温泉地で硫化水素による死亡事故が起きていた。検証に赴いた研究者・青江は、双方の現場で円華を目撃し…。

「りゅうおうのおしごと!/7」 白鳥 士郎 / SBクリエイティブ

「魔法科高校の劣等生/21」 佐島 勤 / KADOKAWA

「ニート・ニート・ニート」 三羽 省吾 / 角川書店

「氷菓」 米澤 穂信 / 角川書店

「黒猫の小夜曲(セレーナ)」 知念 実希人 / 光文社
黒猫として地上に降り立った死神クロ。町に漂う地縛霊らを救うために奮闘するが、数々の死の背景に、とある製薬会社が影を落としていることに気づいて…。「優しい死神の飼い方」に続く、ファンタジックミステリー第2弾。

「図書館の魔女/上・下、第1巻~第4巻」 高田 大介 / 講談社
キリヒトは、王宮の命により、史上最古の図書館に暮らす魔女・マツリカに仕えることに。古今の書物を繕き、数多の言葉を操って策を巡らせるがゆえ「魔女」と恐れられる彼女は、自分の声をもたないうら若き少女だった…。

「掟上今日子の色見本」 西尾 維新 / 講談社
掟上今日子が誘拐された。突然の脅迫電話を受けた、置手紙探偵事務所唯一の従業員・親切守は、手探りで捜査を開始。一方、今日子は犯人のもとで目を覚まして…。シリーズ第10弾。

「終電の神様」 阿川 大樹 / 実業之日本社

「奇跡の人 = The Miracle Worker」 原田 マハ / 双葉社

「おれは一万石」 千野 隆司 / 双葉社

「塩の道」 千野 隆司 / 双葉社

「物語のおわり」 湊 かなえ / 朝日新聞出版
妊娠3か月で癌が発覚した智子、娘のアメリカ行きを反対する木水…。迷いを抱えた人々が向かった先は、北海道。旅の途中で手渡されたのは未完の小説だった。そして本当の結末とは—。

「チュペローズで待ってる/AGE22,AGE32」 加藤 シゲアキ / 扶桑社
2015年。就活に惨敗した22歳の光太は、誘われるまま「チュペローズ」のホストとなる。ひとときも同じ形を留めない人間関係のうねりに翻弄される光太を、思いがけない悲劇が襲い…。

「賢者はベンチで思索する」 近藤 史恵 / 文藝春秋

「がん消滅の民」 岩木 一麻 / 宝島社
余命半年の宣告を受けたがん患者が、生命保険の生前給付金を受け取ると、その直後、病巣がきれいに消え去ってしまう。連続して起きるがん消失事件は奇跡か、陰謀か。医師・夏目とがん研究者・羽島が謎に挑む!

「シャーロック=ホームズ全集/13,14」 アーサー・コナン・ドイル / 偕成社

「あしながおじさん」 ジーン・ウェスター / 岩本正恵 訳 / 新潮文庫
孤児院で育ったジュディの人生に、チャンスと幸せが舞い込んできた。名を名乗らない裕福な紳士が、奨学金を出して彼女を大学に通わせてくれるという。ただし条件がひとつ。毎月、手紙を書いて送ること。ジュディは謎の紳士を「あしながおじさん」と呼び、持ち前のユーモアがあふれた手紙を書き続けるのだが—。最高に素敵なハッピーエンドが待ち受ける、エバーグリーンな名作。